


施設名	旧三高山砲台								
所在地	広島県 江田島市								
管理者等	江田島市								
施設種類・分野	建築								
施設概要 (明治期との関連含む)	<p>13ヶ所に設置された広島湾要塞の一つ「旧三高山砲台」は、沖美町(現・江田島市)西北部の砲台山にある。28cm榴弾砲6門、連射砲2門、弾薬庫、兵舎、炊事場を備え、日本最大規模といわれた砲台の総面積は6万坪(約198,000㎡)である。この砲台施設からうかがえるのは、きれいに揃った花崗岩と播州煉瓦が使用されている点である。(文献3より抜粋)</p>								
									
	出典:土木学会HP 文献2								
築造時期	明治後期				時期詳細	明治34年			
関連人物	-								
関連企業	-								
トピックス (特徴的エピソード)	<p>関門海峡と紀伊水道に呉鎮守府を守る砲台ができると、広島湾要塞は一度も実戦で使用されることなく、大正8(1926)年に役割を終えました。現在、「創造の森森林公園」として砲台山は整備され、学習の場となっています。標高400mの展望台から見る広島湾は、安芸の宮島をはじめ点々と小島が浮かんでいます。(文献3より抜粋)</p>								
歴史的な遺産等の指定の有無等	○	選奨土木遺産 (土木学会)	○	文化財 (文化庁)	-	近代化産業遺産 (経産省)	-	世界遺産 (ユネスコ)	-
その他 (関連資料、文献)	<p>文献1:土木学会 中国地方の選奨土木遺産(改訂版) 文献2:土木学会 選奨土木遺産解説シート (http://committees.jsce.or.jp/heritage/node/544) 文献3:中国建設弘済会アーカイブス (http://www.ccba.or.jp/archives/pdf/63.kyumitakayama.pdf)</p>								
管理者等のHP (URL等)	江田島市 http://www.city.etajima.hiroshima.jp/cms/articles/show/805								